



しちぎの百様

1
100

本堂は国宝！鎌倉時代の面影を今に残す

鏝阿寺様

『大日さま』と親しまれる本尊大日如来が祀られる鏝阿寺は、鎌倉時代に創建された真言宗のお寺です。1299年に再建された本堂は、当時最新の建築様式であった禅宗様建築をいち早く取り入れており、同様の建築は全国的にも類例が少ないことから大変貴重な文化財とされ、平成25年、建造物としては足利市で初めての国宝に指定されました。

栃木県民のクチコミ

初詣、七五三祝には
お参りに出向き、
大イチョウ(右写真)を
見に時々散歩に行きます。



しちぎの百様

2
100

関東の三大師の一つ、田中正造も眠る

佐野厄よけ大師 (惣宗寺)様

「佐野厄よけ大師」の名で親しまれている惣宗寺は、944年平安時代中期に創建されました。ご本尊として厄よけ元三慈恵大師を安置し、厄よけ、身体安全の祈願を続けており、毎年正月には、100万人以上の方が参拝に訪れることで有名です。また、日本の公害の第一号といわれる足尾鉾毒事件で知られる田中正造の墓もあります。



しちぎの百様

3
100

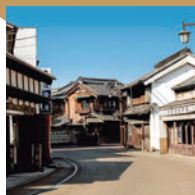
見世蔵や板堀、白壁が往時の繁栄を偲ばせる

蔵の街栃木様

江戸時代に栄えた商都の雰囲気味わえることから、“小江戸”とも“小京都”とも称されており、まるで江戸時代にタイムスリップしたかのような街並みは、映像的にも大変魅力があり、映画やドラマの撮影にも度々登場しています。また、「蔵の街遊覧船」で、巴波川のほとりを舟に乗って楽しむこともできます。

栃木県民のクチコミ

蔵造りのある風景は
気持ちがおだやかになります。



とちぎの百様
4

ユネスコが認めた軽くて温かい、
全ての工程を手作業で行う絹織物

100 本場結城紬様

真綿から手で糸をつむぐところから全工程、熟練した職人の手作業でつくられる絹織物。簡単な柄でも3ヶ月以上、複雑な柄では1年以上かけてつくられています。江戸時代より高級織物として名声を博し、国の重要無形文化財、ユネスコ無形文化遺産に指定されています。



とちぎの百様
5

竹のしなやかな曲線と
繊細な網み目の美しさを表現

100 竹工芸様

しなやかな曲線で表現する素朴で繊細な美しさによって、「民芸品」の域を超え、日本の「アート」として世界からも注目を集めている栃木県の竹工芸。現在、勝城蒼鳳氏と藤沼昇氏の2人が、人間国宝（重要無形文化財保持者）として認定されています。

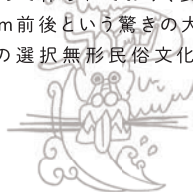
とちぎの百様

6
100

五穀豊穡や疫病退散を祈願して、
巨大な龍頭蛇体のかつぎ練り歩く奇祭

間々田の ジャガマイタ様

五穀豊穡や疫病退散を祈願して、毎年5月5日に小山市で行われるこの祭りは、関東有数の奇祭と言われています。その主役は、各自治会がかついで練り歩く龍頭蛇体の巨大な七体の蛇。竹とワラの蛇体に、シダの葉を飾って作られており、長さは15m前後、太さは60cm前後という驚きの大きさです。平成23年に国の選択無形民俗文化財に指定されました。



7 100 殺生石様

那須湯本温泉街を過ぎた頃、目の前に突然あらわれる荒涼とした風景と、まるで卵が腐ったような異様な匂い。その中のしめ縄が巻かれた石が殺生石で、ここには九尾の狐の伝説が古くからまことしやかに伝えられています。俳人松尾芭蕉もこの地を訪れ、「奥の細道」に殺生石の様子を記しています。



栃木県民のクチコミ

殺伐とした雰囲気と九尾の狐のお話。
一度行ったら忘れない。



9 100

ラムサール条約にも登録！
日本有数の幻想的な自然の宝庫

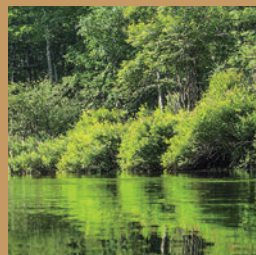
奥日光の湿原様 (戦場ヶ原、小田代ヶ原、湯川)

平成17年「ラムサール条約湿地」に登録された日本有数の幻想的な自然の宝庫で、100種類以上の湿原性植物が生育する本州最大級の湿原「戦場ヶ原」と湿原から草原への遷移過程にあり、湿原性と草原性、両方の植物が生育する「小田代ヶ原」、そしてこれらの湿原を流域とする「湯川」から成っています。

栃木県民のクチコミ

神秘的な感じがして、同じ県内と
思えない別世界感があります。

小田代ヶ原へ明け方に写真を撮る
撮り行くと素晴らしい写真が撮れる。



8 100

国指定重要文化財
16角形のホフマン式

野木町煉瓦窯様

明治～昭和期に鉄道や工場建設で需要の高かった赤煉瓦を焼くためにつくられた16角形の「ホフマン式円形輪窯」です。日本の近代化を支えてきたこの産業遺産は、一度に約22万個の赤煉瓦を焼くことが出来たといわれており、現存する唯一最古の「ホフマン式円形輪窯」として、昭和54年に国の重要文化財にも指定されました。

